

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第11号

令和4年8月30日 文責：有内 弘

夏休みが終わり、前期後半スタート

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

まだまだ暑い日が続いていますが、夏休みが終わり前期の後半がスタートしました。前期は10月7日までです。

さて夏休みはどうでしたか。コロナ禍で自分の行動を用心したり、猛暑で熱中症の心配をしたりと、自分のことと同時に家族のことを考えて、気をつけながら生活した人も多かったことでしょう。それでも工夫しながら、できることを見つけ楽しい夏休みを過ごした人もいたことでしょう。

- ・勉強（宿題や塾などの課題も含めて）
- ・家のお手伝い
- ・読書やSDGsにつながる活動
- ・習い事（水泳、習字、英語など）
- ・スポーツの大会やコンクール参加
- ・友だちと遊ぶ、家族で過ごす
- ・祖父母との久しぶりの再会 など

自分でこれをやろうと計画し、全部はできなかったにしても計画にそって自分なりに勉強や遊びなどを進めた人は、きっといろんな貴重な体験を通して、成長できたことと思います。夏休みの学び（遊びや体験も含めて）をぜひ今後の生活にも生かしてください。前期のまとめスタートです。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



この日も6年生があいさつ運動をしてくれました。思わず下級生もにっこり笑顔になります。

後期後半スタートの日。明るいあいさつで元気に登校しています。

【温もりのある】



8月26日の朝の全校集会で2人のアナウンサー（先生）が、大事な生活習慣について伝えていました。子どもたちも集中して聞いていました。

養護教諭（保健の先生）の林先生と宮崎先生がNHHニュースを届けています。

【誇れる+夢の実現】



前期後半スタートの日。6年生は学年集会を開き、学校のリーダーとしての自覚と学ぶ姿勢を確認しました。その日の掃除はお手本でした。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「深い学びを支える学級は
コーチングでつくる」
今回は先生方に向けての紹介となります。
アクティブラーニングができる学級づくりを
コーチングの観点から解説してあります。
著者 片山紀子（編著者）若松俊介（著者）
発行所 ミネルヴァ書房